



令和5年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症への対応も変化が見え始め、少しずつ以前の生活を取り戻しつつある雰囲気を感じています。生徒たちにとって充実した、思い出多い1年になるよう、〈チーム松田中学校〉で頑張っまいます。

4月6日(木)に着任式・始業式・入学式を行いました。

○始業式

令和5年度の始業式を4月6日(木)に行いました。

2年生と3年生の2つの学年が体育館に集まりましたが、とても静かに入場し始業式の開始を待つ姿に、誇らしささえ感じます。

始業式では、2つのことを生徒に話しました。

一つ目は、「立場が変わっている」ということです。1年生は2年生に、2年生は3年生に進級し、自分自身は変わっているつもりはなくても、周りの見る目は変わっているということです。大人になっても立場が変わることはよくあることで、自分自身がそのことを意識して生活しなくてはならないと話しました。

二つ目は、「なっていたい自分をイメージする」ということです。2年生の生活が終わるとき、卒業するときどんな自分になっていたいかをイメージし、そこから逆算し、そのためにはどういう生活をするべきか、1学期が終わるときにはどうなっていたいかを考え生活してほしいと話しました。

○令和5年度入学式

4月6日(木)に、松田中学校第5回入学式を行い、88名の新入生を迎えました。

心配された天気もなんとかもち、春らしい陽気の中、真新しい制服に身を包んだ生徒たちを迎えることができました。新しい担任から名前を呼ばれるとすべての生徒がしっかりと返事をし、緊張した表情でその場で起立していました。3年後の卒業式でも同じように担任が名前を呼びますが、その時が担任から名前を呼ばれる最後の日となります。この三年間での一人ひとりの新入生の成長がとても楽しみです。

今年も午前中に2、3年生が丁寧に会場準備や校舎の清掃をしてくれました。



《学校長のことば(抜粋)》

今日こうして入学式を迎えられたのは、中学校に入る年齢にな



ったからだけではなく、家族や親戚の方等がみなさんを大切に育ててくれたおかげです。感謝の気持ちを忘れず充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

自分の言葉や行動に責任をもてる人になってほしい。もし、その言葉や行動を間違えてしまったときは、自分の間違いを認め、反省出来る人になってほしいと思います。